2026 年 11 月
川越ガス株式会社

原料費調整制度に基づく 2027 年 1 月検針分のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき 2027 年 1 月検針分の原料費調整単価を **160.6 円/㎥（税込）** とさせていただきます。

これにより、平均的なガス使用量（10 ㎥/月）では 2026 年 12 月検針分のガス料金に比べて **290 円（税込）の値上げ** となります。

●原料費調整内容（基準料金表）　2026 年 9 月改定　　※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980 円（一般） 2,310 円（賃貸）	0 ㎥から 5 ㎥まで	627 円/㎥	160．6円/㎥
	5 ㎥をこえて 20 ㎥まで	572 円/㎥	
	20 ㎥をこえて 30 ㎥まで	550 円/㎥	
	30 ㎥をこえて 40 ㎥まで	506 円/㎥	
	40 ㎥をこえる場合	462 円/㎥	

●平均的なガス使用量　（下記例は一般料金で計算しています）

月間ガス使用量	2026 年 12 月ガス料金<A>	2027 年 1 月ガス料金<B>	前月比
10.0 ㎥	9，291円	9，581円	＋290 円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算式途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	9月	10月	11月
中東 LPG 指標：CP（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	625	680	720
北米 LPG 指標：MB（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	429	545	
為替レート：TTS（円/ﾄﾞﾙ）	157.42	158.98	
フレート（船賃）：RIM（ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ）	28,900	26,500	27,400

●計算方法

基準原料価格　　66,000 円/ﾄﾝ

FOB 価格　【 中東北米合成　673.60 ﾄﾞﾙ × 158.98 円／ﾄﾞﾙ ＝ 107,088.92 → 107,100 円／ﾄﾝ 】
合成 CP 700.0 ﾄﾞﾙ×70%　＋　北米 MB545.0 ﾄﾞﾙ×30%　＝　673.60 ﾄﾞﾙ
中東合成 CP（10 月 CP680 ﾄﾞﾙ+11 月 CP720 ﾄﾞﾙ）÷2　＝　700.0 ﾄﾞﾙ
北米 MB10 月 MB545 ﾄﾞﾙ+67 ﾄﾞﾙ（ターミナルフィー）　＝　612.0 ﾄﾞﾙ

フレート価格　　ﾌﾚｰﾄ　27,400 円／ﾄﾝ

円換算　　10 月 1 日～末日 TTS 平均　158.98 円／ﾄﾞﾙ

LPG 輸入価格　FOB 価格 107,100 ＋ ﾌﾚｰﾄ価格 27,400　＝　134,500 円／ﾄﾝ

当月原料価格　134,500 円／ﾄﾝ ＋ 石油石炭税 1,860 円／ﾄﾝ ＝ 136,360 円／ﾄﾝ

原料費調整単価（当月原料価格 134,360 円－基準原料価格 66,000 円）÷1,000(kg)÷0.482(m3)≒146.0

2027 年 1 月ガス料金の原料費調整単価は 1 ㎥あたり 160.6 円（税込）です。